

厳しく予算を チェック



総務分科会

3月8日分科会を開催した。担当部署は総務部・選挙管理委員会・3支所及び消防本部。主な個別意見は次のとおり。

個別意見（要望事項）

①市財政をめぐる環境は厳しさを増している。予算執行にあたっては、職員一同自らを厳しく律し、歳入確保努力や経費の削減徹底し、効率的で実効性の高い施策を練り上げて執行されたい。

②協働のまちづくりにあたっては、あらゆる事柄において協働を進めることが原則となるので、今後は、「情報の共有」、「対話と説明責任」、「自主・自立・対等」を基本とし、市民の満足度が高い魅力あるま

文教厚生分科会

3月4日分科会を開催した。担当部署は市民生活部・教育委員会及び福祉保健部。主な個別意見は次のとおり。

③遊休資産を現状で保持することは、保持するための経費がかかるだけでなく資産の有効活用という観点から、財産収入を得る機会を逸失していることにもなるので、早急に有効活用する方策を検討されたい。

④江田島PR隊事業については、受け入れ態勢を確立したうえで既存の情報発信方法を検討し、情報一元化やルールづくりを行い、目的達成に向けPRの強化を図られたい。

個別意見（要望事項）

①市税等の収納率向上は行政活動の自主性と安定性を確保できるかどうかの尺度となるばかりでなく、市の行政運営に大きく関わってきますので、税等の収入確保について鋭意努力されたい。

②福祉制度の利用方法周知にあたっては、積極的に講演会や説明会を開催するとともに広報誌を通じて制度の利用促進を図られたい。

③高齢化や医療の高度化により、今後も医療費は増大していくと思われるので、各種健康診査等有効な保健事業を積極的に推進し、保険制度が安定的に運営できるよう努められたい。

④子ども会や児童クラブの「開所時間の弾力化」・「児童の受入拡大」など児童に対する保護者のニーズは高まっています。

産業建設分科会

3月11日分科会を開催した。担当部署は産業部・土木建築部及び企業局。主な個別意見は次のとおり。

個別意見（要望事項）

①地域農業の活性化を図るには農地の遊休地化を防止・解消し農業集積を促進することが重要だと思われたい。

②農地を有効利用するには生産供給のほか洪水防止などの多面的機能を発揮でき、心安らぐ景観も維持されることになりま

③下水道事業は文化的な生活環境の確保と公共用水域の水質保全のために進められている事業であることから、整備済み区域内においては生活雑排水の河川への流出を防ぐため意識啓発を推進し早期に水洗化が促進されるよう、取水量が増加するよう、加入促進のPRを積極的に行い健全経営に努められたい。

④本市と広島市を結ぶ交通船の運航は通勤・通学をはじめとし、通院や買い物など生活面で住民の重要な交通手段ですので、運行体系の変更、運行ダイヤの改正、料金の改定等利用者の意見を反映し十分な協議検討をされたい。

318億円の借金を払うのは、 私たちと子どもと孫です！



参考

- 平成22年度末の見込み
 - 市の借金 317億9,187万円
 - 市の貯金 46億8,256万円
- 平成22年2月末の人口 27,738人

■一般会計における借入残高は平成22年度末には、平成21年度末に比べ、2億5,225万円減少する見込みです。

江田島市の借金と貯金

(借金)

区分	19年度末 現在高	20年度末 現在高	21年度末 現在高見込額	22年度末 現在高見込額
一般会計	224億8,848万円	219億9,708万円	218億6,658万円	216億1,433万円
特別会計	62億8,656万円	60億3,963万円	58億1,117万円	57億3,458万円
企業会計	50億8,042万円	48億6,560万円	46億5,202万円	44億4,296万円
借入金残高	338億5,546万円	329億231万円	323億2,977万円	317億9,187万円

(貯金)

区分	19年度末 現在高	20年度末 現在高	21年度末 現在高見込額	22年度末 現在高見込額
基金	33億8,169万円	33億9,781万円	34億130万円	33億2,440万円
基金残高	49億4,466万円	50億5,390万円	48億3,070万円	46億8,256万円